

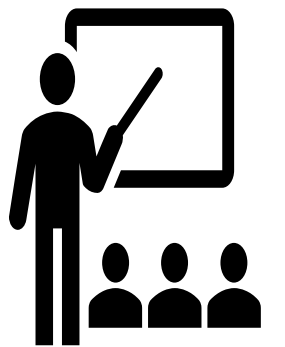


本来であれば65号は、もう少し早く発行しなければなりませんでしたが、「多くの3年ぶり」が重なり9月に入ってしまった。「会議そのもの」自体、開催できない長い期間でしたが最近では徐々に増えつつあります▽いま、国は感染症の予防と社会経済の活性化を両立させる方向に舵を切っています。ただ、感染者の調査方法を含め、各種対策は迷走していると思えます▽そのような中、秋田市内夏祭りの初陣を切る形で7月には「土崎港曳山まつり」が行われ、8月「秋田竿灯まつり」も盛大に開催されました▽それぞれの関係者は感染症対策を命題としながら、伝統文化の継承のため、また、地域の子供たちのために尽力している姿を幾度となく見ることがありました。これからの各種行事の「モデル」と、なりえることと思えます▽繰り返しになりますが、基本的な感染症対策をお願いいたします。

## 学校の先生

市立学校の教職員の長時間労働に対し問題点を指摘したのは少し前の話になります。その時点から抜本的な改善が行われたのかと問われれば、残念ながら「いいえ」と言わざるを得ません。文科省では採用スケジュールの検討を提示していますが、SNS上では「採用スケジュールを変更しても、そもその労働環境や待遇の改善がなされなければ意味がないのではないか？」との声が上がっています。

全国調査の中では小学校・中学校ともに平均残業時間は過労死ラインを超えています。問題の一端は「給特法」との法律があり公務員の残業は「自発的勤務」とし残業を労働と認めず残業代は支払わない、との現代では考えられないものです。



ただ、この問題は2022年度以降に先送りされており、これから実施される予定である、国の「教員勤務実態調査」。その結果により「給特法」の見直しが行われる可能性はあります。

公立学校の先生も一人の人間であり労働者です。労働基準法が適用されず、一日8時間労働は夢のまた夢の働く環境ではいくら意欲を持った教員希望者も別の職種に流れて行くのではないでしょうか。

意欲があり、優秀・有能な人たちが教員にならない。そのことは秋田市内の学校に通う（これから入学する）子供たちにも不幸なことであり、これからの社会全体にも影を落とします。

市教育委員会だけでは解決できない問題点をはらむのですが、秋田市独自の働き方や学校の環境を変えることは可能と考えています。

## 9月議会始まる

秋田市議会定例会が始まりました。補正予算案等の審議をするのですが、その主だったところを記載いたします。

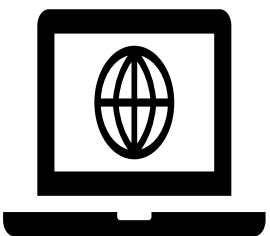
「プレミアム付商品券」が追加発行されます。前回の発行時に購入のため長い時間待たされたり、また、購入することができない方もあったようです。この度はハガキ等による事前申し込みとなり抽選により購入引換券が発行される方式です。

「コミュニケーションセンターWi-Fi環境整備」では情報インフラを整備するために市内31箇所のコミセンに設備を整備するものです。

いまや、多くの年代で「ケータイ電話」を持ち、使用しています。自宅でネット環境が整っていれば良いのですが無い場合や外出先等での利便性向上は無料で使用できる環境が必須です。

データ量を気にすることなく必要な情報を収集することができるようになります。

ただ、やはり問題となるのは「ネットを通じた詐欺」です。なりすましのサイトから個人情報盗まれる。動画閲覧中に会員登録完了などのメッセージが表示され料金請求される。偽の通販サイトや偽の警告メッセージを表示し、ソフト購入までつなげたりと、その詐欺被害は後を絶ちません。十分注意したご利用を！



議案等に対する議員の表決状況(令和4年6月定例会)

令和4年6月27日

フロンティア:フロンティア秋田、公明党:公明党秋田市議会、共産党:日本共産党秋田市議会議員団

賛否内容(※○:賛成【可決・承認・認定・同意・採択・趣旨採択】、×:反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、欠:欠席、除:除斥、退:退席、議:議長)

番号	件名	議決結果	フロンティア					秋水会										市民クラブ				公明党				共産党		そうせい	議長										
			倉田芳浩	山崎宗雄	後藤良	船木純信	藤田一夫	荻原貴幸	工藤知彦	細川信二	安井正浩	川口雅丈	佐藤宏悦	伊藤一榮	伊藤巧一	熊谷重隆	菅原琢哉	渡辺正宏	小野寺誠	小木田喜美雄	赤坂光一	安井誠悦	藤枝隆博	見上万里子	工藤新一	花田清美	牧野守	武田正子	石塚秀博	成沢淳子	奈良順子	佐藤広久	鈴木木知子	佐藤純子	小松健	齊藤勝	岩谷政良		
請願29	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
陳情62	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引上げに関する意見書の提出について	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
陳情63	所得税法第56条の廃止に関する意見書の提出について	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
陳情68	地球温暖化防止への取組について	1項不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議		
		2項不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
陳情69	重要土地利用規制法の廃止に関する意見書の提出について	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

大森山動物園

私たちの年代(60代)

以降であれば、秋田市内の動物園といえば「千秋公園にあったな」と、頭に浮かびます。また、動物の脱走も衝撃的な事として思い出されます。

ただ、それもはるか昔のことであり、現在地の秋田市浜田に移設されたのは50年ほど前になります。その後、小規模といわれる動物園ですが「行動展示」などを取り入れるなどして多数の入場者数を誇る施設となつてい

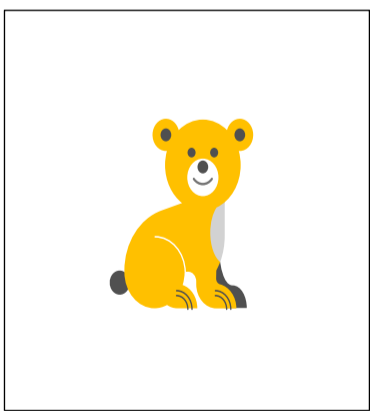
ます。これからの「動物園運営」を考えた場合、まずは、その時々の子供たちが要求するものを充実させるとともに、20年後・30年後を見据えた「新たな発想」を持ち進んでい

かなければならないでしょう。そして遊園地です。

限られた敷地の中での営業となつていますが、全国からの入場者は望めな

いにしても県内外の子供たちを含め多くの方が来てくれる施設に生まれ変わらせる必要を感じていま

す。それは、一事業者で出



市道の損傷

秋田市内の道路では、

損傷した道路(大きな穴)が原因での車両事故等の報告が多くあります。

そして、「深い穴」は特に危険を伴うため注意が必要です。道路に穴が開く原因としては路盤下の土が何らかの理由で移動してしまい、すきまが出来てしまうからです。その理由としては、大雨や

下水管の外れなどによつて土中に大量の水が溢れ土砂と一緒に流れてしま

う場合が考えられます。報告を受けた担当課ではすぐに補修に向かうのですが、市民が簡易に補修箇所等を連絡できる仕組みも必要と考えています。他都市の事例も参考にしながら良い方法を提案いたします。